

第4節 快適に生活できるまちづくり

すべての住民が安心して生きいきと暮らすことができるよう、人にやさしいまちづくりを進めるため、豊かな自然を活用した公園・緑地の整備と居住環境の向上に努め、やすらぎのある空間を創出します。さらに、環境と共生するための仕組みづくりを展開するなど、地球環境の時代にふさわしいまちをめざします。

また、住民・企業・行政が一体となって総合的な防災体制を構築するとともに、犯罪や事故のない安全なまちづくりを推進します。

1. 循環型社会

地球温暖化やごみの問題などさまざまな環境問題に対して、限りある資源をできるだけ長く、繰り返し無駄なく使うため、大量生産・大量流通、そして大量消費・大量廃棄という地球環境へのさまざまな負荷を見直さなければなりません。

そのため、住民一人ひとりが省資源・省エネルギー、環境保全やごみの減量化などについて考え、実践し、協力しあうまちづくりを行います。

2. 環境衛生

田原本町の美しい自然や豊かな歴史・文化に抱かれながら、住民が快適に生活できるよう、廃棄物問題や騒音、生活排水などの公害に対して、積極的な取り組みを推進します。また、し尿処理についても処理体制の維持を努めます。



3. 公園・緑地

公園・緑地は、生活にやすらぎやうるおいを与え、住民にとって憩いの場となります。今後は本町の整備された各種公園などの利用促進を進めるとともに、緑地や広場を活用したネットワークづくりを行います。



4. 安全なまちづくり

住民の生命と財産を守り、安心して暮らせるまちづくりをめざして、災害を予防するための事業や啓発を推進するとともに、総合的な防災体制を充実し、防災施設の充実やきめ細かな防災情報システムの確立、非常用物資等の整備を進めます。

また、自主防災組織の育成強化や防災知識の普及に努め、住民の防災意識の高揚を図ります。

5. 防犯・交通安全

警察署や関係団体などとの連携を強化し、防犯体制の充実を図ります。また、さまざまな機会を通じて住民一人ひとりの防犯意識の高揚を図り、高齢者や児童、生徒をはじめ、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりに努めます。

また、交通事故から住民を守るため、交通安全施設の整備や事故の未然防止対策に努め、良好な交通環境の整備に努めるとともに、住民一人ひとりの交通安全に対する意識の高揚を図ります。